

平成 30 年度 KONA 賞ならびに研究助成等の選考結果について

本年 7 月 20 日に募集を締め切りました KONA 賞ならびに研究助成等の選考結果をお知らせいたします。

1. KONA 賞

受賞者は、The University of Leeds の Prof. Mojtaba Ghadiri に決定しました。授賞業績は「Contributions to the particle technology on linking the bulk powder behavior, particle characterization and modelling with hosting the young scholars」です。賞状及び副賞として 100 万円が贈呈されます。

2. 研究助成

申請件数 132 件の中から 19 件(助成総額 1,490 万円)が採択されました。

平成 30 年度 研究助成採択者 (五十音順、敬称略)

採択 番号	助成対象者	所 属・役 職	研 究 課 題
18101	石田 尚之	岡山大学大学院自然科学研究科・准教授	有機溶媒中の表面張力と表面-溶媒親和性の相関の解析
18102	磯 由樹	慶應義塾大学理工学部応用化学科・助教	ペロブスカイト型量子ドットの光劣化・自己回復の研究
18103	内山 博雅	大阪薬科大学製剤設計学研究室・助教	コアモルファス形成に基づいた機能性粉体の開発
18104	大崎 修司	大阪府立大学大学院工学研究科・助教	粉末吸入製剤の肺到達性を予測する新規な数値解析法
18105	桑折 道済	千葉大学大学院工学研究院・准教授	磁性ポリマーネットワークを用いる着色磁性粉体の作製
18106	杉本 泰	神戸大学大学院工学研究科・助教	Mie 共鳴により発色する新規顔料ナノ粒子インクの創製
18107	谷口 貴志	京都大学大学院工学研究科・准教授	二成分流体中の屈曲性繊維状粒子のダイナミクスの研究
18108	辻 拓也	大阪大学大学院工学研究科・准教授	ソフト粒子系の離散粒子シミュレーションモデル開発
18109	橋本 望	北海道大学大学院工学研究院・准教授	水素の混焼による微粉固体燃料の燃焼促進に関する研究

18110	福重 香	愛知医科大学医学部解剖学講座・助教	高分子量ヒアルロン酸含有吸入用マイクロ粒子の開発
18111	藤本 啓二	慶應義塾大学工学部応用化学科・教授	マルチマテリアル接合を目指した微粒子構造体の創製
18112	真栄城 正寿	北海道大学大学院工学研究院・助教	PLGAナノ粒子の精密制御とDDSへの応用
18113	松井 裕章	東京大学大学院工学系研究科・准教授	酸化物半導体ナノ粒子の表面構造制御と透明断熱技術への応用
18114	柳下 崇	首都大学東京都市環境科学研究科・准教授	高規則性ポーラスアルミナを用いた膜乳化プロセスによる単分散ナノ微粒子の創製と高性能蓄電デバイスへの応用
18115	山本 徹也	名古屋大学大学院工学研究科・准教授	CFRPから回収した炭素繊維を利用した高機能性材料の開発
18116	吉田 幹生	同志社大学工学部・准教授	粒子添加による付着力分布が流動性の向上に及ぼす影響
18117	和嶋 隆昌	千葉大学大学院工学研究院・准教授	メカノケミカル処理を活用した硫黄担持吸着炭の創製
18118	Giuseppe Granata	早稲田大学創造理工学部環境資源工学科・助教	メカノケミカル法による金／銅鉱石からの浸出促進検討
18119	Hadi Razavi Khosroshahi	名古屋工業大学先進セラミックス研究センター・講師	粉体の結晶構造制御が可能とする可視光応答型光触媒の水熱合成

3. 研究者育成のための援助

申請件数 25 件の中から 10 件(助成総額 300 万円)が採択されました。

平成 30 年度 研究者育成のための援助採択者 (五十音順、敬称略)

採択番号	援助対象者	所属	研究課題	研究指導者
18501	岩田 尚也	法政大学大学院理工学研究科応用化学専攻	濃厚スラリーの分散状態定量化と成形体特性制御	森 隆昌
18502	薄川 隆太郎	山口東京理科大学大学院工学研究科工学専攻	粒界固相焼結を用いた常圧熱処理による炭化ケイ素焼結体合成プロセス開発に関する研究	石川 敏弘
18503	梅本 和輝	山形大学大学院理工学研究科物質化学工学専攻	ペロブスカイトナノ結晶のオストワルド熟成の解明	増原 陽人
18504	加藤 達也	早稲田大学大学院創造理工学研究科地球・環境資源理工学専攻	高度固体分析を用いたメカノケミカル反応機構の解明	所 千晴

18505	木村 笑	北海道大学大学院総合化学 院総合化学専攻	脂質ナノ粒子の粒径精密制御デ バイスの開発	渡慶次 学
18506	謝 晉頤	大阪薬科大学大学院薬学研 究科薬科学専攻	肺胞への送達効率向上を目指し た吸入粉末剤の設計	門田 和紀
18507	玉舘 知也	金沢大学大学院自然科学研 究科自然システム学専攻	非球形分子イオンの気相中にお けるダイナミクス	瀬戸 章文
18508	長足 友哉	神戸大学大学院理学研究科 惑星学専攻	フラッシュX線を用いた粉体流に おける凝集過程の観測	中村 昭子
18509	Febrigia Ghana Rinaldi	広島大学大学院工学研究科 化学工学専攻	亜酸化ナノ粒子の合成と触媒特 性評価	萩 崇
18510	Mohammad Irwan Fatkhur Rozy	広島大学大学院工学研究科 化学工学専攻	エアロゾルのフィルタ透過機構に 関する数値的研究	福井 国博

4. シンポジウム等の開催援助

申請件数 3 件の中から下記の 1 件(助成総額 100 万円)が採択されました。

採択 番号	援助対象者	所属・役職	主催機関名	シンポジウム等の名称	会 期
18001	内藤 牧男	粉体工学会 ・会長	粉体工学会	International Symposium on Powder Processing Technology for Advanced Ceramics (先進セラミックスの 粉体プロセスに関する 国際シンポジウム)	2019/11/20 ~11/21

なお、贈呈式は平成 31 年 3 月にホソカワミクロン(株)本社にて行われる予定です。
本件の詳細については下記までお問い合わせください。

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9 ホソカワミクロン(株)内
(公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局 TEL/FAX 072-867-1686/072-867-1658